

目標達成計画

作成日：平成22年 6月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流で敬老会等に参加される方が少ない(中には拒否される方もいる)	少しでも多くの方に参加を促し昔なじみの方と会話を楽しんでいただく。 子供たちの慰問なども検討していく	地域の敬老会(幼稚園・保育園)とよい関係を築けるようにホーム便りの発行などホームの紹介もかねて交流に取り組む	6ヶ月
2	4	運営推進会議は今年度3月を含め3回に留まっている	今年度は6回の会議を開きよりよいケアサービスの向上に努めたい	各方面から議題を決め規定のメンバーの他にも出席者を増やす予定である。	10カ月
3	50	お金の所持や使うことの支援として車椅子使用の方は自由に買い物をすることが困難である	地域の商店街と連携しホームにて買い物の場所を設け買う楽しみ・喜びを持っていただく	地域商店街・商工会と予定している	6ヶ月
4	26	本人、家族のニーズが計画目標に反映できていない事もあるので本人がしてみたい事を計画作成することによって楽しみのある生活を送っていただく	モニタリング表を作成する 計画目標を日々実践する事ができる またその過程を記録する	モニタリング表を作成し、記録を行う 定期的にモニタリングをおこない本人、家族の意見に即した介護計画を作成する。 計画目標をわかりやすくする事で日々の生活を支援していく事が出来る。	3カ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。